

校長通信

第1号
(令和4年4月20日)

霧島市立舞鶴中学校
校長 川口 孝

出会いに感謝。「夢」をひろげ、「志」育む教育を！

このたびの人事異動で志布志市立松山中学校よりまいりました。私にとっては12校目の勤務校となります。霧島市での勤務は教諭として3年、教頭として4年、そして校長としての赴任になりました。舞鶴中学校に赴任できた喜びと、皆様方と出会えたことへの感謝の気持ちを噛み締めながら、開校20周年を迎えた本校を「更に前進」の思いで努めてまいりたいと思います。どうぞ、よろしく願いいたします。

新1年生273名が入学し、全校生徒800名で令和4年度がスタートし、約2週間が経ちました。新型コロナウイルス感染症の収束を見通すことができない中、日々感染防止対策を行い、教育活動を進めています。私は初日の始業式や入学式での生徒たち整然と集合する様子や真っ直ぐなまなざしに胸を熱くし、素晴らしさを感じました。生徒たちは新しいクラスメイト、新しい担任などとの出会いに気持ちを一新して教科の学習、部活等に一生懸命に取り組んでいます。



私たち教職員70名は同じ職場で仕事ができることになった不思議で偶然の出会いに感謝しながら、緊張感のある職場であると共に、明るく楽しい職場でありたいと思っています。一人一人の教職員が、自分の役割をきちんと認識し、迅速で前向きに、しかも創意工夫しながら生徒たちのため地域のために取り組んでいきます。「チーム舞中」として、教職員一同が「すべては、子どもたちのために」という情熱をもち続けながら、生徒たち一人一人のよさを見付け伸ばし、その子の「夢」をひろげ「志」を育む教育を進めていきたいと考えています。

また、開校当時の精神を理解され、自分たちの学校として誇りと関心を持ち続けてくださっている地域の皆様方の期待に応えられるように「志学」「奉仕」「錬磨」の校訓を胸にしっかりと刻み、コロナ禍ではありますが、共に関わり合える関係を更に太くし、生徒一人一人のたくましい成長を実感できるよう地域の皆様方と手を携えながら学校経営を進めてまいります。新たな取組にもチャレンジしながら、舞鶴中学校としてのブランドイメージも創っていききたいと考えています。



校長室はいつも開放しておりますので、いつでもお気軽にお立ち寄りください。お待ちしております。